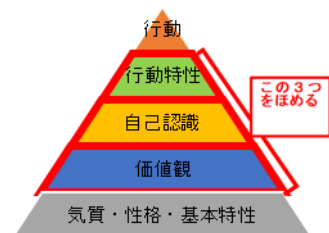


何をほめるのが**主体性**

校長 弓指 修

これまでお話ししてきた非認知能力を育てるためには「ほめる」ことが大切でした。では、何を「ほめる」かについて、振り返ってみましょう。



それは、価値観・自己認識・行動特性の3つでした。**(価値観)**：短気な私が、腹が立つ

ても我慢できる寛容な人になりたいと思う。←気付くことができたことをほめましょう。

(自己認識)：腹が立つてもぐっと我慢できるようになろうと意識し始める。←ぐっと我慢しようとした姿勢をほめましょう。

(行動特性)：イラッとしてもぐっと我慢した日が続くようになり我慢している状態が生まれる。←ぐっと我慢する状態が継続していることをほめましょう。

いつも「自己肯定感」を高くもって、自信を持って生活していきたいと思いますが、なかなかうまくいきませんね。**アメリカ国立科学財団のデータ(2005年)によると、人は1日あたり1.2万～6万回の思考を行なっている**そうです。そのうち**約80%はネガティブなもの**で多い時は4.5万回もネガティブなことを考えている計算になると伝えています。**さらに、1日の思考のうち、95%は前日と同じ内容の繰り返し**だそうです。

だからこそ、価値観・自己認識・行動特性の3つを自分でもほかの人たちからも、ほめまくってもらって、**自分を肯定的に見守って、望ましい方向にコントロールしていくことが大切**なのだそうです。そうすることで、自分の行動や感情を客観的にとらえて、**自分の存在そのものに価値を認めることができる**のだそうです。どうぞ皆さんと一緒に今年も**ほめほめタイム**で参りましょう。

協和小の誓い

協和小学校では、今年度も「協和小の誓い」を合い言葉に、服務規律の厳正確保に努めて参ります。

また、勤務時間の適正化を図り、心身の健康を保ちながら、業務と真摯に向き合っていきます。

協和小の誓い(交通事故0 不祥事0)

- き 今日一日安全運転**
飲酒運転等、交通違反は絶対にしません
- よ 抑止徹底 暴言・体罰**
子どもの人権・権利を守ります
- う 失いません 律する心**
すべてのハラスメント行為をしません・させません
- わ 和合協力 組織で業務改善**
業務の簡素化・効率化・意識化を継続します
- し しっかり守ろう みんなの健康**
計画的に心身のリフレッシュに努めます
- よ 用意周到 危機管理**
適切な会計処理・個人情報の管理に努めます
- う うれし楽しい学校づくり**
「喜んで登校 満足して下校」を実現します

交通安全教室

4月24日、交通安全教室を実施しました。交通ルールを守るとともに、危険を回避できる力を身に付けさせ、自分の命は自分で守れる児童の育成に努めていきたいと思ひます。



親子防災教室

5月10日、KTS 気象予報士・防災士の中俣美咲様を講師にお招きし、親子防災教室を開催しました。今後も、大雨への備え、地震や桜島火山爆発発生時の対応など、日頃から防災に対する意識を高めていきたいと思ひます。



<5月～6月の主な行事予定>

-----【5月】-----

- 20日(火) 学校生活アンケート実施
- 21日(水) スクールカウンセラー来校日
内科検診
- 22日(木) 幼保小連絡会
- 27日(火) プール掃除(13:35～15:40)
- 29日(木) 「人権の花」運動開会式

-----【6月】-----

- 2日(月) 読書週間(6/2～6/6)
- 3日(火) 防災出前授業[松ヶ崎小へ]
- 5日(木) 耳鼻科検診
- 6日(金) プール開き
- 10日(火) 学校運営協議会
- 11日(水) 田植え
- 12日(木) 桜島国際火山砂防センター見学
- 14日(土) 土曜授業

ふるさと協和を愛し 夢に向かって体と心を鍛え、自ら学ぶ児童を育成する
望み大きく たくましく 協力和合
[本物がもつ素晴らしさを実感することができる教育活動の推進]

いじめ・不登校の早期発見・解消



学力・指導力の向上



防災意識の向上



危機管理の徹底



基礎体力の向上



交通ルールへの順守



家庭との連携



安全な避難の仕方の共有

